

福祉サービス第三者評価 救護施設版自己評価シート

③内容評価基準

【自己評価の実施にあたって】

- 第三者評価基準「評価の着眼点」や「評価基準の考え方と評価の留意点」を参考に自己評価をしてください。
- 評価結果は、「自己評価結果欄」のドロップダウンから選択してください(「a・b・c」)。
- また、その判断した理由・特記事項等を「判断した理由・特記事項等欄」にご記入ください。
- 「評価の着眼点」についても「☑欄」のドロップダウンから選択してください(「□・☑」)。

A-1 利用者の尊重と権利擁護

A-1-(1) 自己決定の尊重		自己 評価結果	<input checked="" type="checkbox"/>	評価の着眼点(該当する場合は□にチェック)	
A①	① 利用者の自己決定を尊重した個別支援と取組を行っている。	b	<input checked="" type="checkbox"/>	ア	利用者の自己決定を尊重するエンパワメントの理念にもとづく個別支援を行っている。
	判断した理由・特記事項等		<input checked="" type="checkbox"/>	イ	利用者の主体的な活動については、利用者の意向を尊重しながら、その発展を促すように支援を行っている。
	利用者の意向を確認し、利用者の状況に応じた個別支援計画を作成し、支援を行っている。また、ルール見直し委員会を開催し、利用者の処遇等について定期的に見直している。		<input checked="" type="checkbox"/>	ウ	趣味活動、衣服、理美容や嗜好品等については、利用者の意思と希望や個性を尊重し、必要な支援を行っている。
			<input type="checkbox"/>	エ	生活に関わるルール等については、利用者と話し合う機会(利用者同士が話し合う機会)を設けて決定している。
			<input checked="" type="checkbox"/>	オ	利用者一人ひとりへの合理的配慮が、個別支援や取組をつづけて具体化されている。
			<input checked="" type="checkbox"/>	カ	利用者の権利について職員が検討し、理解・共有する機会が設けられている。
A②	② 利用者の自律・自立生活のための支援を行っている。	a	<input checked="" type="checkbox"/>	ア	利用者の心身の状況、生活習慣や望む生活等を理解し、一人ひとりの自律・自立に配慮した個別支援を行っている。
	判断した理由・特記事項等		<input checked="" type="checkbox"/>	イ	利用者が自力で行う生活上の行為は見守りの姿勢を基本とし、必要な時には迅速に支援している。
	利用者の状況に応じた個別支援計画を作成し、利用者の状況に応じて、内職や外部就労などの就労支援、他施設への移行支援、地域移行支援を行うとともに、その他、必要な行政手続き(転居、介護認定等)、福祉サービスの利用、死亡された場合の手続きも含めて支援を行っている。		<input checked="" type="checkbox"/>	ウ	自律・自立生活のための動機づけを行っている。
			<input checked="" type="checkbox"/>	エ	生活の自己管理ができるように支援している。
			<input checked="" type="checkbox"/>	オ	行政手続、生活関連サービス等の利用を支援している。
			<input checked="" type="checkbox"/>	カ	必要に応じて他法による福祉サービスを利用できるよう支援している。
			<input checked="" type="checkbox"/>	キ	利用者が死亡した際の手続き等を確認し、適切に実施している。
A③	③ 利用者の心身の状況に応じたコミュニケーション手段の確保と必要な支援を行っている。	b	<input checked="" type="checkbox"/>	ア	利用者の心身の状況に応じて、さまざまな機会や方法によりコミュニケーションがはかられている。
	判断した理由・特記事項等		<input checked="" type="checkbox"/>	イ	コミュニケーションが十分ではない利用者への個別的な配慮が行われている。
	利用者に対する日常の支援の中でコミュニケーションを図るとともに定期的に手話通訳を依頼するなど、意思疎通を図っている。		<input type="checkbox"/>	ウ	意思表示や伝達が困難な利用者の意思や希望をできるだけ適切に理解するための取組を行っている。
			<input type="checkbox"/>	エ	利用者のコミュニケーション能力を高めるための支援を行っている。
			<input checked="" type="checkbox"/>	オ	必要に応じて、コミュニケーション機器の活用や代弁者の協力を得るなどの支援や工夫を行っている。
A④	④ 利用者の自己決定を尊重する支援としての相談等を適切に行っている。	b	<input checked="" type="checkbox"/>	ア	利用者が職員に話したいことを話せる機会を個別に設けている。
	判断した理由・特記事項等		<input type="checkbox"/>	イ	利用者の選択・決定と理解のための情報提供や説明を行っている。
	個別支援計画書の作成時など、利用者の意向を聞き、相談に乗るとともに、日常の支援の中で相談に応じている。また、意見箱を設置するなど、困りごと等があれば随時、相談にのっている。		<input checked="" type="checkbox"/>	ウ	利用者の自己決定の支援を適切に行っている。
			<input checked="" type="checkbox"/>	エ	相談内容について、関係職員による検討と理解・共有を行っている。
			<input checked="" type="checkbox"/>	オ	相談内容をもとに、個別支援計画への反映と支援全体の調整等を行っている。

福祉サービス第三者評価 救護施設版自己評価シート

③内容評価基準

A⑤	⑤ 個別支援計画にもとづく日中活動と利用支援等を行っている。	a	<input checked="" type="checkbox"/>	ア	個別支援計画にもとづき利用者の希望やニーズにより選択できる日中活動(支援・メニュー等)の多様化をはかっている。
	判断した理由・特記事項等		<input checked="" type="checkbox"/>	イ	利用者の状況に応じて活動やプログラム等へ参加するための支援を行っている。
	作成した個別支援計画書を基に、利用者の状況に応じた日中活動の機会を提供し、参加を促すなど、支援している。また、地域の祭りや清掃に参加している。		<input checked="" type="checkbox"/>	ウ	利用者の意向にもとづく余暇やレクリエーションが適切に提供されている。
			<input checked="" type="checkbox"/>	エ	文化的な生活、レクリエーション、余暇及びスポーツに関する情報提供を行っている。
			<input checked="" type="checkbox"/>	オ	地域のさまざまな日中活動の情報提供と必要に応じた利用支援を行っている。
			<input checked="" type="checkbox"/>	カ	個別支援計画の見直し等とあわせて日中活動と支援内容等の検討・見直しを行っている。
A⑥	⑥ 利用者の快適性と安心・安全に配慮した生活環境が確保されている。	b	<input checked="" type="checkbox"/>	ア	利用者の居室や日中活動の場等は、安心・安全に配慮されている。
	判断した理由・特記事項等		<input checked="" type="checkbox"/>	イ	居室、食堂、浴室、トイレ等は、清潔、適温と明るい雰囲気を保っている。
	現在、居室は多床室となっており、プライバシーの確保が難しい状況である。カーテン等で目隠ししているものの音や光などは漏れる。プライベート確保に向けた改修ができないか、検討しているものの、建築後、45年が経過している古い建物であることから改修は難しく、不具合が生じた箇所の修繕や掃除の徹底など衛生管理に努めている。		<input checked="" type="checkbox"/>	ウ	利用者が思い思いに過ごせるよう、また安眠(休息)できるよう生活環境の工夫を行っている。
			<input checked="" type="checkbox"/>	エ	他の利用者に影響を及ぼすような場合、一時的に他の部屋を使用するなどの対応と支援を行っている。
			<input type="checkbox"/>	オ	生活環境について、利用者の意向等を把握する取組と改善の工夫を行っている。
A-1-(2) 権利侵害の防止等		自己評価結果	<input checked="" type="checkbox"/>	評価の着眼点(該当する場合は□にチェック)	
A⑦	⑦ 利用者の権利侵害の防止等に関する取組が徹底されている。	a	<input checked="" type="checkbox"/>	ア	権利侵害の防止等のために具体的な内容・事例を収集・提示して利用者に周知している。
	判断した理由・特記事項等		<input checked="" type="checkbox"/>	イ	権利侵害の防止と早期発見するための具体的な取組を行っている。
	虐待ゼロを宣言し、虐待防止に関する規程により、虐待の予防と早期発見、適切な早期対応をはかっている。また、職員会議などで虐待防止について啓発するとともに、職員研修、虐待防止チェックを行い、虐待防止に向けて取り組んでいる。		<input checked="" type="checkbox"/>	ウ	原則禁止される身体拘束を緊急やむを得ない場合に一時的に実施する際の具体的な手続と実施方法等を明確に定め、職員に徹底している。
			<input checked="" type="checkbox"/>	エ	所管行政への虐待の届出・報告についての手順等を明確にしている。
			<input checked="" type="checkbox"/>	オ	権利侵害の防止等について職員が具体的に検討する機会を定期的に設けている。
			<input checked="" type="checkbox"/>	カ	権利侵害が発生した場合に再発防止策等を検討し、理解のもとで実践する仕組みが明確化されている。

A-2 生活支援

A-2-(1) 日常的な生活支援		自己評価結果	<input checked="" type="checkbox"/>	評価の着眼点(該当する場合は□にチェック)	
A⑧	⑧ 利用者の障害・疾病等の状況に応じた適切な支援を行っている。	a	<input checked="" type="checkbox"/>	ア	職員は支援に必要となる専門知識の習得と支援の向上をはかっている。
	判断した理由・特記事項等		<input checked="" type="checkbox"/>	イ	利用者の障害等による行動や生活の状況などを把握し、職員間で支援方法等の検討と理解・共有を行っている。
	嘱託医、看護師、ケアワーカーが連携して、利用者の状況に応じた受診、服薬、介護を行っている。		<input checked="" type="checkbox"/>	ウ	利用者の不適応行動などの行動障害に個別的かつ適切な対応を行っている。
			<input checked="" type="checkbox"/>	エ	行動障害など個別的な配慮が必要な利用者の支援記録等にもとづき、支援方法の検討・見直しや環境整備等を行っている。
			<input checked="" type="checkbox"/>	オ	利用者の障害等の状況に応じて利用者間の関係の調整等を必要に応じて行っている。
A⑨	⑨ 利用者の個別支援計画にもとづく日常的な生活支援を行っている。	a	<input checked="" type="checkbox"/>	ア	利用者の心身の状況に応じて入浴支援や清拭等を行っている。
	判断した理由・特記事項等		<input checked="" type="checkbox"/>	イ	利用者の心身の状況に応じて排せつ支援を行っている。
	利用者の個別支援計画書を作成し、利用者の心身の状況に応じた支援を行っている。		<input checked="" type="checkbox"/>	ウ	利用者の心身の状況に応じて移動・移乗支援を行っている。
A⑩	⑩ 利用者の嗜好や心身の状況にあわせて食生活を支援している。	a	<input checked="" type="checkbox"/>	ア	食事は利用者の嗜好を考慮した献立を基本として、おいしく食べられるように工夫されている。
	判断した理由・特記事項等		<input checked="" type="checkbox"/>	イ	食事を選択できるよう工夫している。
	嗜好調査を行い、栄養バランスを考慮した献立を作成し、味付けを工夫したり、選択食、行事食などを導入するなど、工夫した食事を提供している。また、アレルギーや食中毒に注意するとともに、利用者の状況に応じた食事形態での提供を行っている。		<input checked="" type="checkbox"/>	ウ	食事の環境と雰囲気づくりに配慮している。
			<input checked="" type="checkbox"/>	エ	利用者の心身の状況に応じて食事の提供と支援等を行っている。
			<input checked="" type="checkbox"/>	オ	誤嚥、窒息など食事中の事故発生への対応方法や衛生管理の体制を確立し、日頃から確認と徹底を行っている。
A-2-(2) 機能訓練・生活訓練		自己評価結果	<input checked="" type="checkbox"/>	評価の着眼点(該当する場合は□にチェック)	
A⑪	⑪ 利用者の心身の状況に応じた機能訓練・生活訓練を行っている。	b	<input type="checkbox"/>	ア	生活動作や行動のなかで、意図的な機能訓練・生活訓練や支援を行っている。
	判断した理由・特記事項等		<input type="checkbox"/>	イ	利用者が主体的に機能訓練・生活訓練を行えるよう工夫している。
	個別支援計画に基づき、金銭、健康、身体に不安のある利用者の支援を行っている。		<input type="checkbox"/>	ウ	利用者の障害の状況に応じて専門職の助言・指導とともに機能訓練・生活訓練を行っている。
			<input checked="" type="checkbox"/>	エ	利用者一人ひとりの計画を定め、関係職種が連携して機能訓練・生活訓練を行っている。
			<input checked="" type="checkbox"/>	オ	定期的にモニタリングを行い、機能訓練・生活訓練計画や支援の検討・見直しを行っている。

福祉サービス第三者評価 救護施設版自己評価シート

③内容評価基準

A-2-(3) 健康管理・医療的な支援		自己評価結果	<input checked="" type="checkbox"/>		評価の着眼点(該当する場合は□にチェック)
A⑫	① 利用者の健康状態の把握と体調変化時の迅速な対応等を適切に行っている。	a	<input checked="" type="checkbox"/>	ア	日頃から支援のさまざまな場面をつづじて、利用者の健康状態の把握に努めている。
	判断した理由・特記事項等		<input checked="" type="checkbox"/>	イ	医師又は看護師等による健康相談や健康面での説明の機会を定期的に設けている。
	嘱託医、看護師、ケアワーカーが日頃から様々な場面を通じて利用者の健康状態の把握に努めている。また、週1回、診察日を設け、健康相談や病状等の診断を行い、健康の維持、増進のためのアドバイスを行っている。また、嘱託医による心配蘇生、AED等の研修を職員に行い、緊急時の対応に備えている。		<input checked="" type="checkbox"/>	ウ	利用者の障害・疾病の状況にあわせた健康管理の支援や健康の維持・増進のための工夫を行っている。
			<input checked="" type="checkbox"/>	エ	利用者の体調変化等における迅速な対応のための手順、医師・医療機関との連携・対応を適切に行っている。
			<input checked="" type="checkbox"/>	オ	利用者の健康管理等について、職員研修や職員の個別指導等を定期的に行っている。
A⑬	② 医療的な支援が適切な手順と安全管理体制のもとに提供されている。	a	<input type="checkbox"/>	ア	医療的な支援の実施についての考え方(方針)と管理者の責任が明確であり、実施手順や個別の計画が策定されている。
	判断した理由・特記事項等		<input checked="" type="checkbox"/>	イ	服薬等の管理(内服薬・外用薬等の扱い)を適切かつ確実にしている。
	看護師を中心に服薬管理、慢性疾患のある利用者への支援を行っており、必要な方にはケアワーカーが通院に付添い、病状等の説明や医師から説明を聞き、利用者支援を行っている。また、嘱託医によるノロウイルスへの対応等の職員研修を行い、誰もが対応できるよう研鑽を図っている。		<input checked="" type="checkbox"/>	ウ	慢性疾患やアレルギー疾患等のある利用者については、医師の指示にもとづく適切な支援や対応を行っている。
			<input checked="" type="checkbox"/>	エ	利用者の通院、入院などを適切に支援している。
			<input checked="" type="checkbox"/>	オ	医師や看護師の指導・助言のもと安全管理体制が構築されている。
			<input checked="" type="checkbox"/>	カ	医療的な支援に関する職員研修や職員の個別指導等を定期的に行っている。

A-3 自立支援

A-3-(1) 社会参加の支援		自己 評価結果	<input checked="" type="checkbox"/>	評価の着眼点(該当する場合は□にチェック)	
A⑭	① 利用者の希望と意向を尊重した社会参加や学習のための支援を行っている。	b	<input checked="" type="checkbox"/>	ア	利用者の希望と意向を把握し、社会参加に資する情報や学習・体験の機会を提供する等、社会参加への支援を行っている。
	判断した理由・特記事項等		<input checked="" type="checkbox"/>	イ	利用者の外出・外泊や友人との交流等について、利用者を尊重して柔軟な対応や支援を行っている。
	地元自治会活動(祭・清掃等)への協力を職員と行う機会をつくり、利用者の参加を促すとともに、利用者の単独外出も認めている。		<input type="checkbox"/>	ウ	利用者の希望と意向を尊重して資格取得等の学習支援を行っている。
			<input type="checkbox"/>	エ	利用者の社会参加の意欲を高めるための支援と工夫を行っている。
A-3-(2) 就労支援		自己 評価結果	<input checked="" type="checkbox"/>	評価の着眼点(該当する場合は□にチェック)	
A⑮	① 利用者の働く力や可能性を尊重した就労支援を行っている。	b	<input checked="" type="checkbox"/>	ア	利用者一人ひとりの働く力や可能性を引き出すような取組や工夫を行っている。
	判断した理由・特記事項等		<input checked="" type="checkbox"/>	イ	利用者一人ひとりの障害に応じた就労支援を行っている。
	個別支援計画により、利用者の要望、状況に応じて、院内作業への従事、内職業務への従事、外部就労への従事など、支援している。		<input checked="" type="checkbox"/>	ウ	利用者の意向や障害の状況にあわせて、働くために必要なマナー、知識・技術の習得や能力の向上を支援している。
			<input checked="" type="checkbox"/>	エ	働く意欲の維持・向上のための支援を行っている。
			<input type="checkbox"/>	オ	仕事や支援の内容について、利用者と定期的な報告と話し合いを行っている。
			<input type="checkbox"/>	カ	地域の企業、関係機関、家族等との連携・協力のもとに就労支援を行っている。
A-3-(3) 家族等との連携・支援		自己 評価結果	<input checked="" type="checkbox"/>	評価の着眼点(該当する場合は□にチェック)	
A⑯	① 利用者の家族等との連携と支援を適切に行っている。	a	<input checked="" type="checkbox"/>	ア	家族等との連携・交流にあたっては、利用者の意向を尊重して対応を行っている。
	判断した理由・特記事項等		<input checked="" type="checkbox"/>	イ	利用者の生活状況等について、定期的に家族等への報告を行っている。
	家族との関りが少ない利用者が多いが、病気や事故、施設での催しへの案内などは、家族、後見人、福祉事務所へ連絡し、連携、交流している。		<input checked="" type="checkbox"/>	ウ	利用者の生活や支援について、家族等と交流する機会を設けている。
			<input checked="" type="checkbox"/>	エ	家族等からの相談に応じ、必要に応じて助言等の家族支援を行っている。
			<input checked="" type="checkbox"/>	オ	利用者の体調不良や急変時の家族等への報告・連絡ルールが明確にされ適切に行われている。
			<input checked="" type="checkbox"/>	カ	帰省(外泊等)中の利用者と家族等の支援を行っている。
			<input type="checkbox"/>	キ	利用者の生活と支援に関する家族等との連携や家族支援についての工夫を行っている。

福祉サービス第三者評価 救護施設版自己評価シート

③内容評価基準

A-3-(4) 地域生活への移行と地域生活の支援		自己評価結果	<input checked="" type="checkbox"/>		評価の着眼点(該当する場合は□にチェック)
A⑪	① 利用者の希望と意向を尊重した地域生活への移行や地域生活のための支援を行っている。	a	<input checked="" type="checkbox"/>	ア	利用者の希望と意向を把握し、地域生活に必要な社会資源に関する情報や学習・体験の機会を提供している。
	判断した理由・特記事項等		<input checked="" type="checkbox"/>	イ	利用者の社会生活力と地域生活への移行や地域生活の意欲を高める支援や工夫を行っている。
	個別支援計画により、地域生活への移行を希望されている利用者に対して、課題となっている事柄(金銭管理・食事・通院・服薬等)が克服できるよう施設での生活を通して支援するとともに、必要に応じて、借り上げたアパートでの居宅生活訓練を行っている。		<input checked="" type="checkbox"/>	ウ	地域生活への移行や地域生活について、利用者の意思や希望が尊重されている。
			<input checked="" type="checkbox"/>	エ	地域生活への移行や地域生活に関する課題等を把握し、具体的な生活環境への配慮や支援を行っている。
			<input type="checkbox"/>	オ	地域生活への移行や地域生活のための支援について、地域の関係機関等と連携・協力している。

A-4 地域の生活困窮者支援

A-4-(1) 地域の生活困窮者の支援		自己評価結果	<input checked="" type="checkbox"/>		評価の着眼点(該当する場合は□にチェック)
A⑫	① 地域の生活困窮者等を支援するための取組や事業を行っている。	b	<input checked="" type="checkbox"/>	ア	地域の生活問題や生活困窮者等について、職員の学習や協議する機会を設けている。
	判断した理由・特記事項等		<input checked="" type="checkbox"/>	イ	地域の生活困窮者等の支援について、地域の関係機関や他の福祉施設・事業所と情報交換している。
	地域の生活困窮者等の状況を社協へ確認している。また、学区の民児協への施設案内を行った。また、退所者の支援として通所・訪問事業の実施やたまりばクラブ開催し、退所者の支援を行っている。		<input checked="" type="checkbox"/>	ウ	生活困窮者等の支援における救護施設の専門性や支援ノウハウを関係機関等と共有している。
			<input checked="" type="checkbox"/>	エ	地域の生活困窮者等を支援するための事業・活動を実施している。
			<input type="checkbox"/>	オ	地域の生活困窮者等の支援ネットワークの構築や事業・活動に参画・協力している。